MAP-551　CPX5　2025年10月1日発行
＊MAP551＊

LIXIL ラシッサ 室内引戸 Vレール方式(片引・引分け) 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

⚠注 意…取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

⚠注 意

●建付け調整をして、本体と上レールのかかりを5mm以上にしてください。扉が倒れて、ケガをするおそれがあります。

保管・施工前のお願い

●取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。
●製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
●本体は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。
（直射日光があたる･昼夜で温度差が激しい･湿気が多い）
●壁内結露が発生する可能性がある場合は、枠部材に防水処理をしてください。
●本体部品が損傷し開閉不良の原因になるので、落下させたり衝撃を加えないでください。
●テープを表面シートに貼ると、剥がす際にシートが損傷するので貼らないでください。
●立て置きの長期保管はソリ・ねじれの原因となるので、寝かせた状態にしてください。
●損傷防止のため、本体は建築工事完了後に吊込むことをおすすめします。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	本体と上レールのかかりは5mm以上ありますか？	□
2	ソフトモーションは正常に作動していますか？	□

このマンガはフィクションです。
実在の人物や団体などとは関係ありません。

■部品・部材の明細

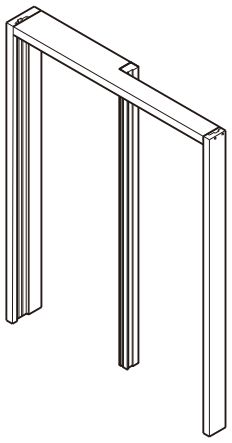
※1 枠はノックダウン、本体は完成品
※2 別売品

本体※1

1枚1梱包

片引戸	1
片引戸2枚建	2
片引戸3枚建	3
引分け	2

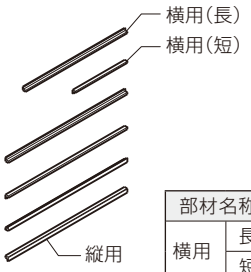
枠※1



※イラストは片引戸

部材名称	片引戸	片引戸2枚建	片引戸3枚建	引分け
鴨居	1	1	1	1
上レール	1	1	1	1
縦枠	1	1	1	—
中縦枠	1	1	1	2
小縦枠	1	1	1	2
幅木	1	1	1	2
戸当り	2	3	4	2
目隠し	—	—	1	—
枠用部品セット	1	1	1	1
召し合わせパッキン※2	—	—	—	2

ケーシングセット(ケーシングタイプのみ)※2



部材名称		数量
横用	長	1
	短	1
縦用		4

引手セット※2

プッシュ錠セット※2

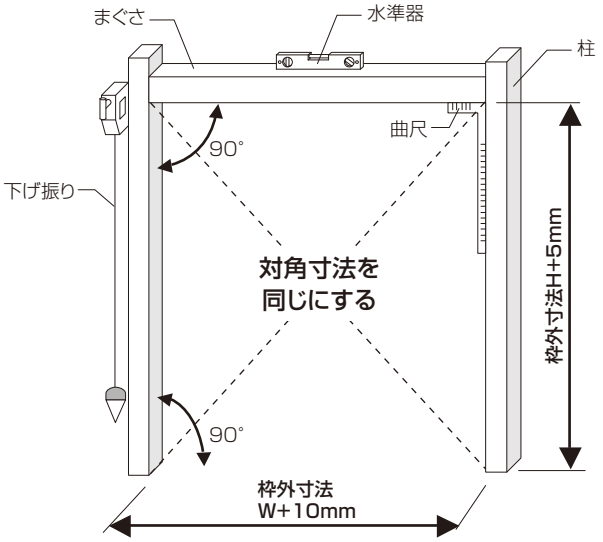
1開口部の作り方

開口部の作り方上のお願い

●製品不具合となるので、全て含水率20%以下の建築材料を使用してください。
●片引戸の小壁は枠を取付けてから施工してください。

【軽量鉄骨に施工する場合】
軽量鉄骨との干渉を避けるため、必ず40mm以上の木枠を入れてください。

●開口は、枠外寸法に対して高さ：H+5mm、幅：W+10mmで作ってください。
※開口は必ず水平垂直にしてください。



■対応壁厚について

（単位：mm）

	見込み	対応壁厚
ノンケーシング	NC95	64～75
	NC115	76～100
	NC140	101～115
	NC156	116～130
	NC171	131～145
	NC180	146～160

	品種	足長さ	対応壁厚
ケーシング	薄壁用	8	111～121
		14	122～133
		19	134～141
		25	142～152
	厚壁用	8	142～148
		14	149～160
		19	161～170
		25	171～182
	片引戸2枚建	8	157～167
		14	168～179
		19	180～187
		25	188～198
	片引戸3枚建	8	191～201
		14	202～213
		19	214～221
		25	222～232

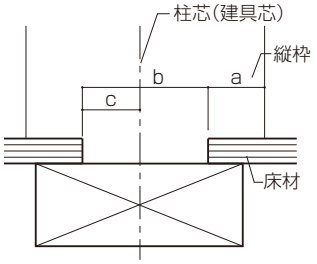
2床の張り方

床施工上のお願い

●下枠が正しく施工できなくなるので、床を見切る場合は以下を守ってください。
・指定の位置で見切ってください。
・補強材を入れてください。

■ツバ付薄敷居・埋込敷居

●床材を、下記位置、寸法に合わせてすき間をあけて張ってください。

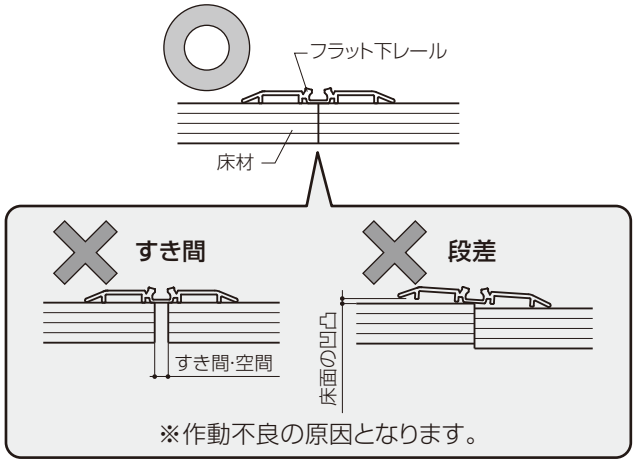


（単位：mm）

		ツバ付薄敷居			埋込敷居		
		a	b	c	a	b	c
片引戸引分け	NC95	6.5	82	41	17.5	30	0
	NC115	6.5	102	51	27.5	30	0
	NC140	22.5	95	47.5	40	30	0
	NC156	22.5	111	55.5	48	30	0
	NC171	22.5	126	63	55.5	30	0
	NC180	31.5	126	67.5	70	30	10
	ケ付薄壁	6.5	102	51	27.5	30	0
	ケ付厚壁	33.5	102	64.5	51	30	10
片引戸2枚建	NC156	6.5	143	71.5	28	60	10
	NC171	21.5	143	79	43.5	60	18
	NC180	6.5	151	67.5	32	60	2
	ケ付	11.5	143	74	33.5	60	13
片引戸3枚建	NC210	6.5	171	72.5	22	100	17
	ケ付	12	171	85.5	27.5	100	30

■フラット下レール

●床材は段差なく、すき間なく張ってください。



■ツバなし薄敷居

●床材は後張りです。

3 枠の組立て

枠組立て上のお願い
●枠の垂下がり・ゆがみの原因になるので同梱のねじを使用してください。

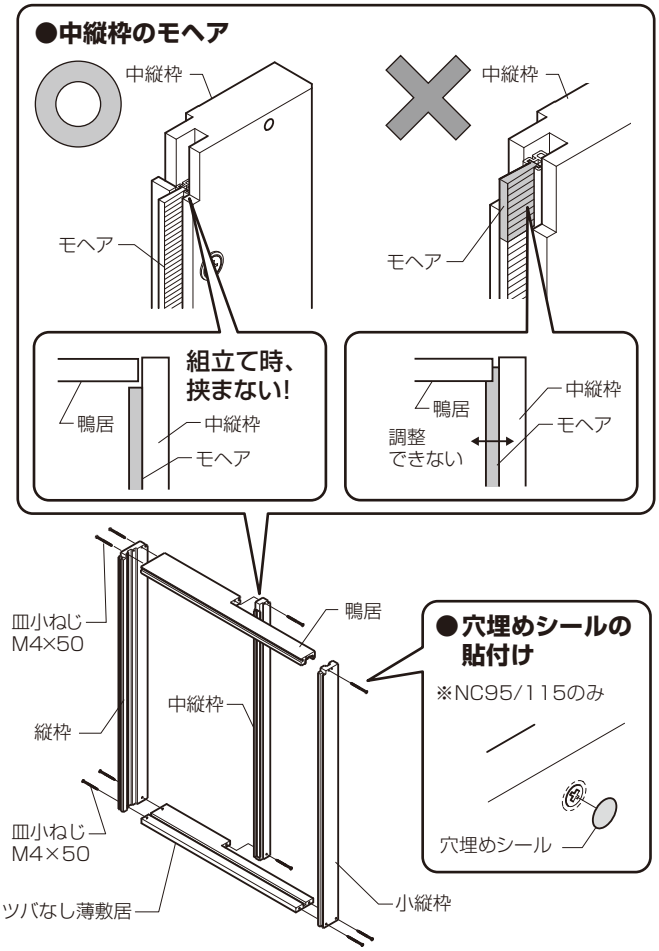
●同梱のねじで枠を組立てます。
※ツバなし薄敷居の場合はこの手順で一緒に組立てます。
※NC95、115は組立てねじ穴に穴埋めシールを貼ります。

■枠部品・部材明細

名称	片引戸・引分け(NC140/156/171/180/ケ付)	片引戸・引分け(NC95/115)	片引戸2枚建 片引戸3枚建
組立て用 皿小ねじM4×50	4	4	4
穴埋めシールシート	—	1	—

■ツバなし薄敷居 部品・部材明細(別売品)

名称	片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
敷居	1	1	1	1
レール	1	2	3	1
組立て用 皿小ねじM4×50	5	5	5	6



ツバ付薄敷居の場合は4へ

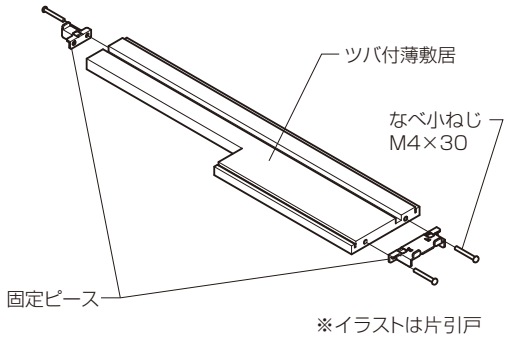
4 下枠の組立て(ツバ付薄敷居の場合)

下枠組立て上のお願い
●破損するため、固定ピース取付けねじは強く締め付けないでください。

●固定ピースを同梱のねじで薄敷居の両端に取付けます。

■ツバ付薄敷居 部品・部材明細(別売品)

名称		片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
敷居		1	1	1	1
レール		1	2	3	1
ツバ材	長	1	1	1	1
	短	1	1	1	1
固定ピースA		1	—	—	2
固定ピースB		1	1	—	—
固定ピースC		—	1	1	—
固定ピースD		—	—	1	—
固定ピース取付け用 なべ小ねじM4×30		3	4	4	2



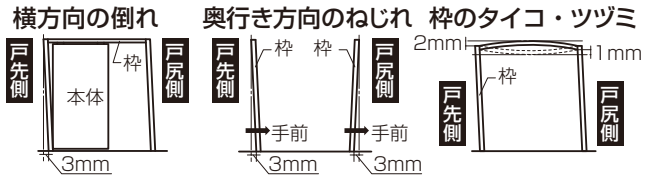
5枠の取付け

枠取付け上のお願い

●枠の垂下がり・開閉不良の原因になるので下記事項をお守りください。
・コンクリートやモルタルに直付けする場合は設置面に、防水処理をしてください。
・同梱のねじを使用してください。
・枠は水平垂直に取付けてください。
・枠と躯体の間のかい木は表裏に接着剤(現場手配)を塗布してねじ固定部に入れてください。
・鴨居固定ねじは締めすぎないでください。

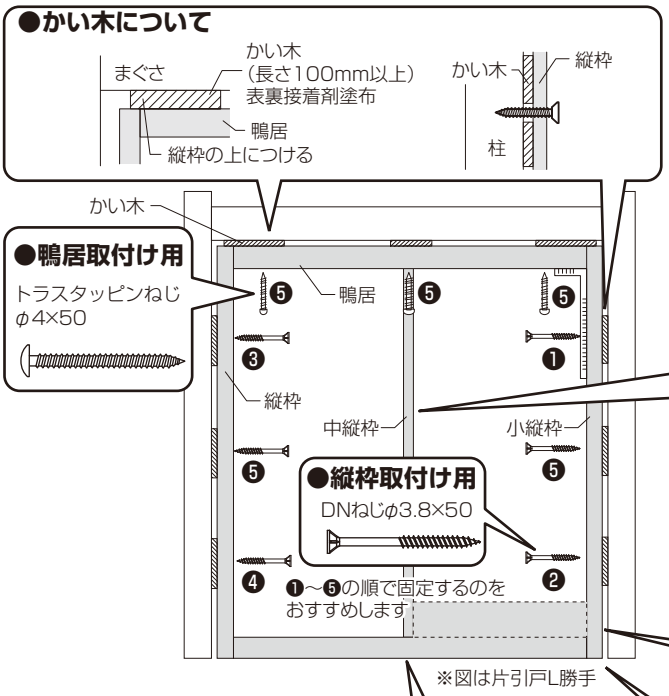
●取付け精度について

下図の範囲内で必ず取付けしてください。

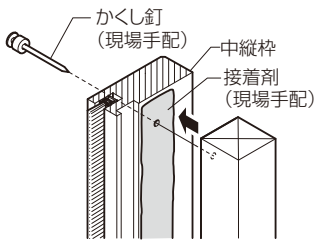


※範囲を超えると作動不良となります。

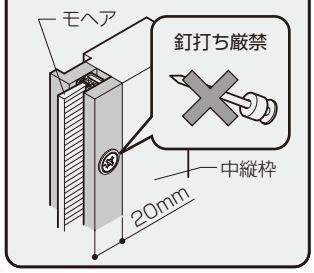
●かい木について



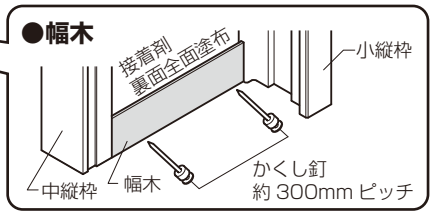
●中縦枠の固定(片引戸のみ)



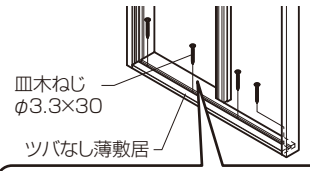
●固定の注意点



●幅木



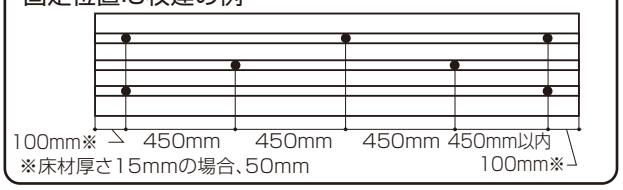
●下枠の取付け(薄敷居共通)



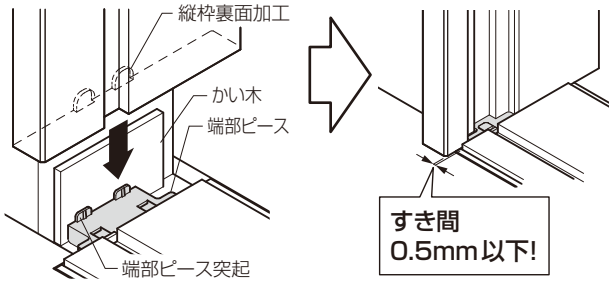
※床材厚さ15mmの場合:
下地材t=3mm(現場手配)

●取付けピッチ(床材厚さ12mmの場合)

固定位置:3枚建の例



●下枠の取付け(ツバ付薄敷居の場合)



■ツバ付薄敷居の取付け

●接着剤(現場手配)を塗布し、同梱のねじで先に躯体に取付け、三方枠を下記手順で固定します。

■ツバなし薄敷居の取付け

●接着剤(現場手配)を塗布し、下記手順で躯体に取付けます。

■枠の取付け

①枠と躯体の間にかい木をいれて縦枠、鴨居を指定のねじで固定します。(ツバ付薄敷居の場合:縦枠を固定ピースの突起部に合わせる)
②中縦枠に接着剤※を塗布して、かくし釘※で固定します。埋込敷居/フラット下レールの場合、中縦枠位置ラベルに合わせて中縦枠を固定してください。(P.5、6参照)
③幅木の裏面に接着剤※を全面塗布し、かくし釘※で固定してください。(約300mmピッチ)
※現場手配

■枠部品・部材明細

名称	片引戸	片引戸2枚建 片引戸3枚建 引分け
鴨居取付け用 トラスタッピンねじφ4×50	5	8
縦枠取付け用 DNねじ(皿木ねじ)φ3.8×50	6	6

■ツバなし/ツバ付薄敷居部品・部材明細

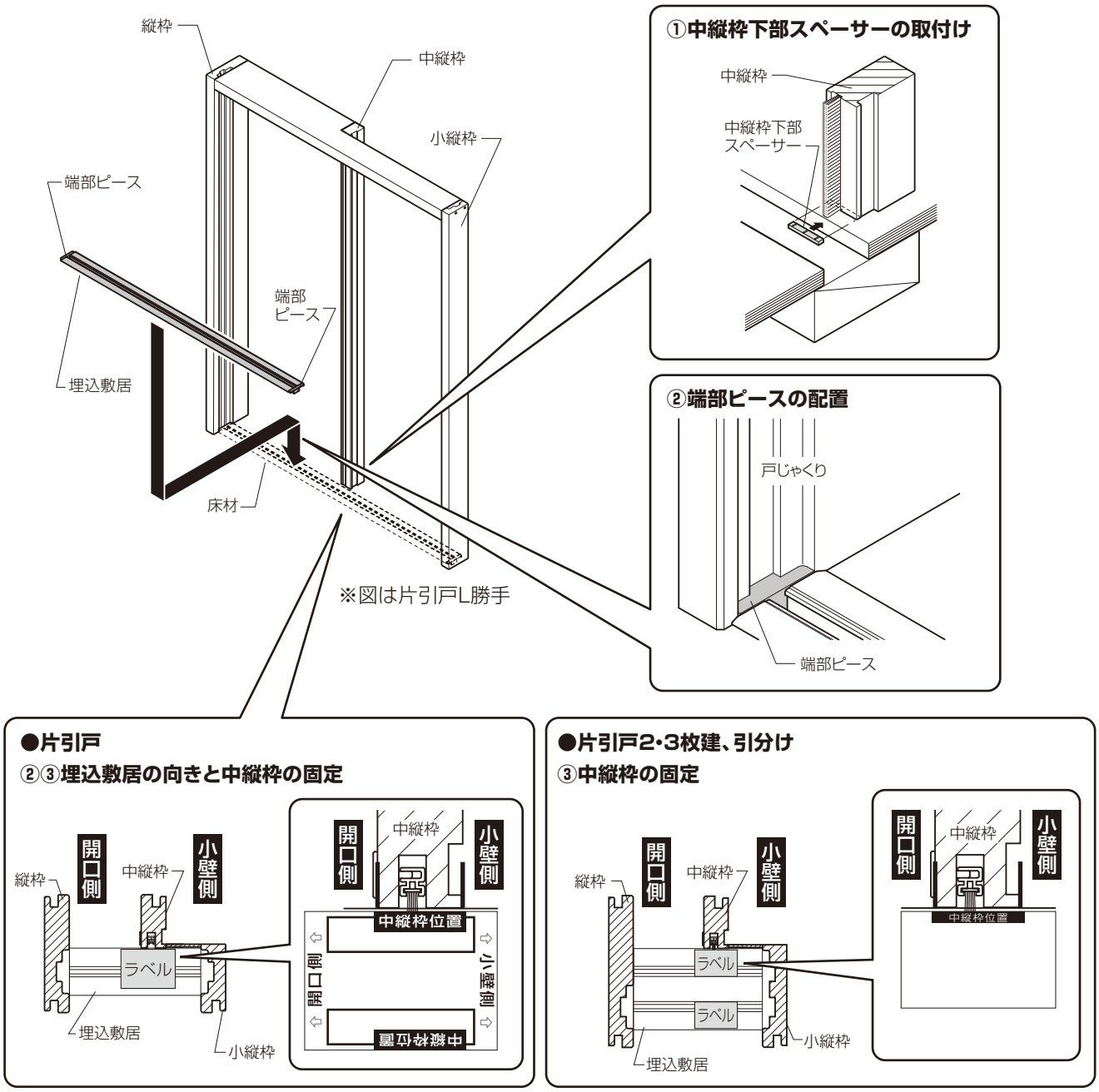
名称	片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
薄敷居取付け用 皿木ねじφ3.3×30	6	12	12	10

5 枠の取付け（埋込敷居）

①中縦枠下部スペーサーのリブ面を上向きにして中縦枠のすき間に入れます。
②戸じゃくりに端部ピースを合わせて、敷居を配置し、固定します。
※片引戸の場合：埋込敷居の向きはラベルの表示に合わせる
③ラベルの「中縦枠位置」に合わせて中縦枠を固定します。

■埋込敷居 部品・部材明細（別売品）

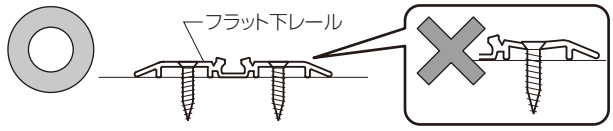
名称	片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
敷居	1	1	1	1
レール	1	2	3	1
敷居取付け用 なべタッピンねじφ4×30	5	6	8	9
中縦枠下部スペーサー	1	1	1	2



5 枠の取付け（フラット下レール）

フラット下レール取付け上のお願い

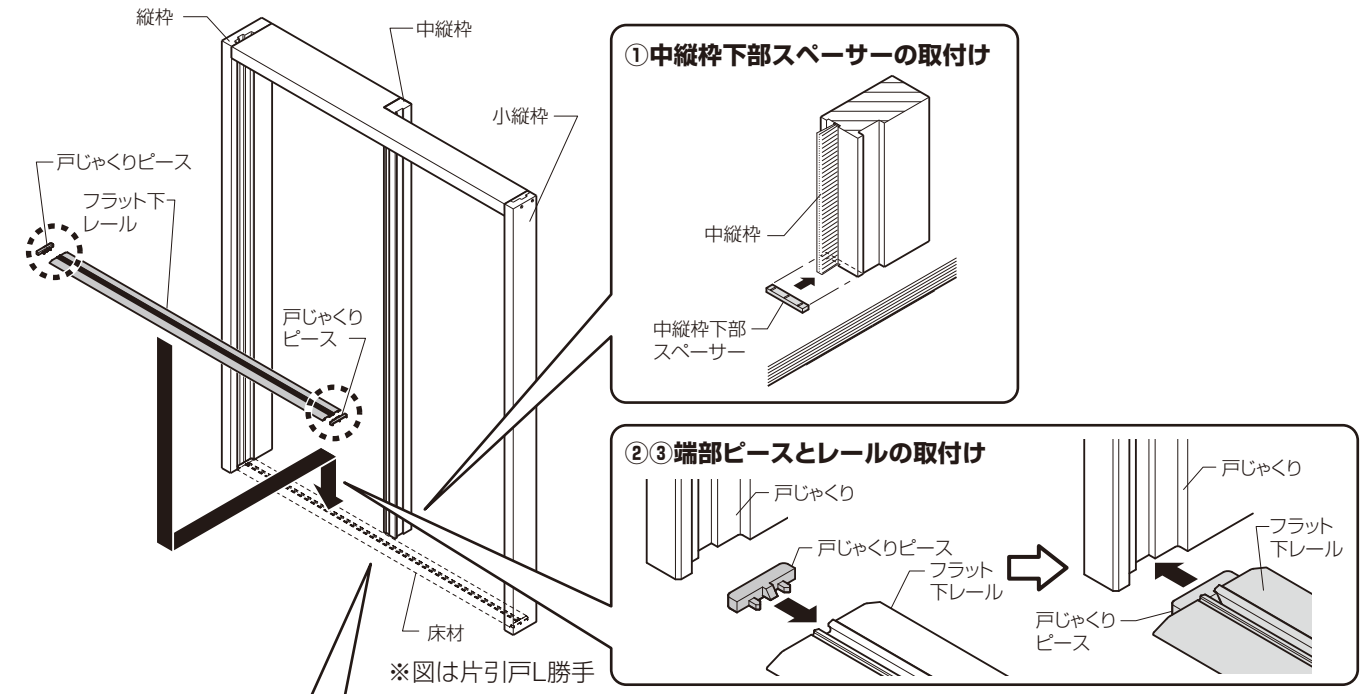
●開閉不良になるので、固定ねじを締めすぎないでください。

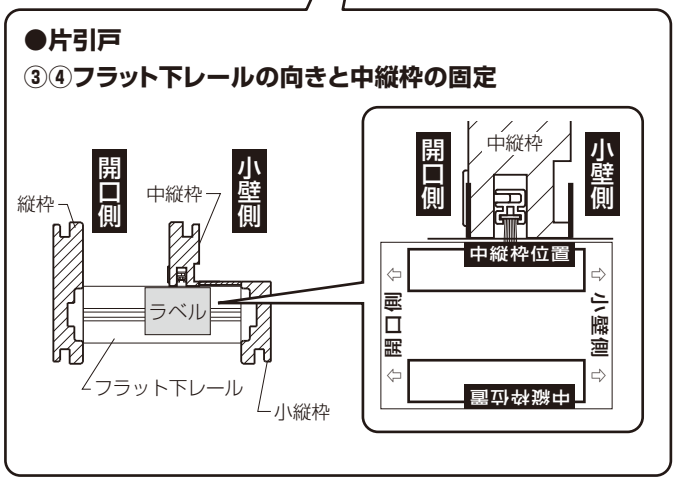


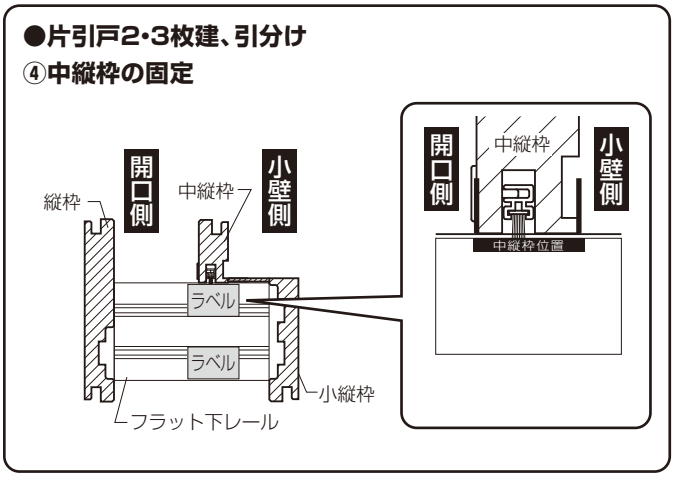
①中縦枠下部スペーサーのリブ面を上向きにして中縦枠のすき間に入れます。
②戸じゃくりピースをフラット下レールの端部に差し込みます。
③戸じゃくりにピースを合わせて、レールを配置し、固定します。
※片引戸の場合：レールの向きはラベルの表示に合わせる
④ラベルの「中縦枠位置」に合わせて中縦枠を固定します。

■フラット下レール部品・部材明細（別売品）

名称	片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
フラット下レール	1	1	1	1
レール取付け用 皿タッピンねじ φ4（D6）×18	14	18	24	24
戸じゃくり1本用ピース	2	1	1	2
戸じゃくり2本用ピース	−	1	−	−
戸じゃくり3本用ピース	−	−	1	−
中縦枠下部スペーサー	1	1	1	2





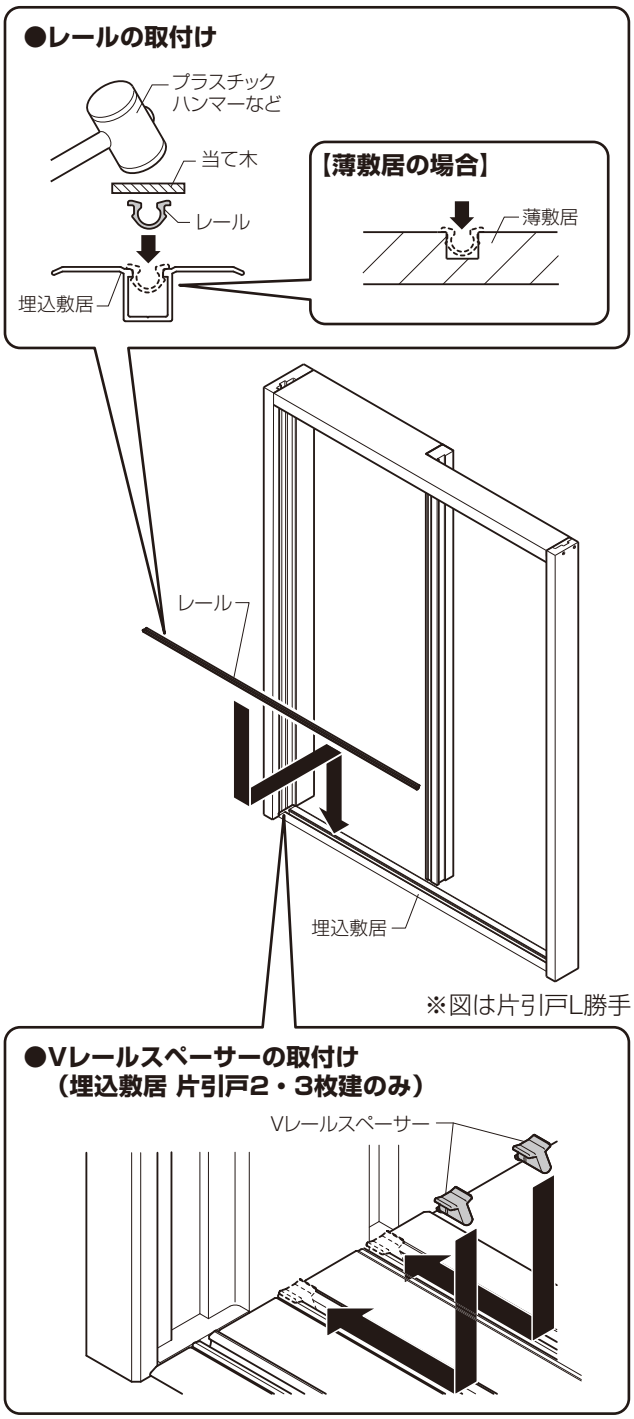


6 レールの取付け（埋込敷居・薄敷居の場合）

■埋込敷居・薄敷居用レール 部品・部材明細

名称	片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
レール	1	2	3	1
Vレールスペーサー	―	1	2	―

①レールに当て木をしてプラスチックハンマーなどでたたき込みます。
②（埋込敷居 片引戸２・３枚建の場合）
Vレールスペーサーを滑らせて取付けます。
※縦枠の戸じゃくり以外のレール端部

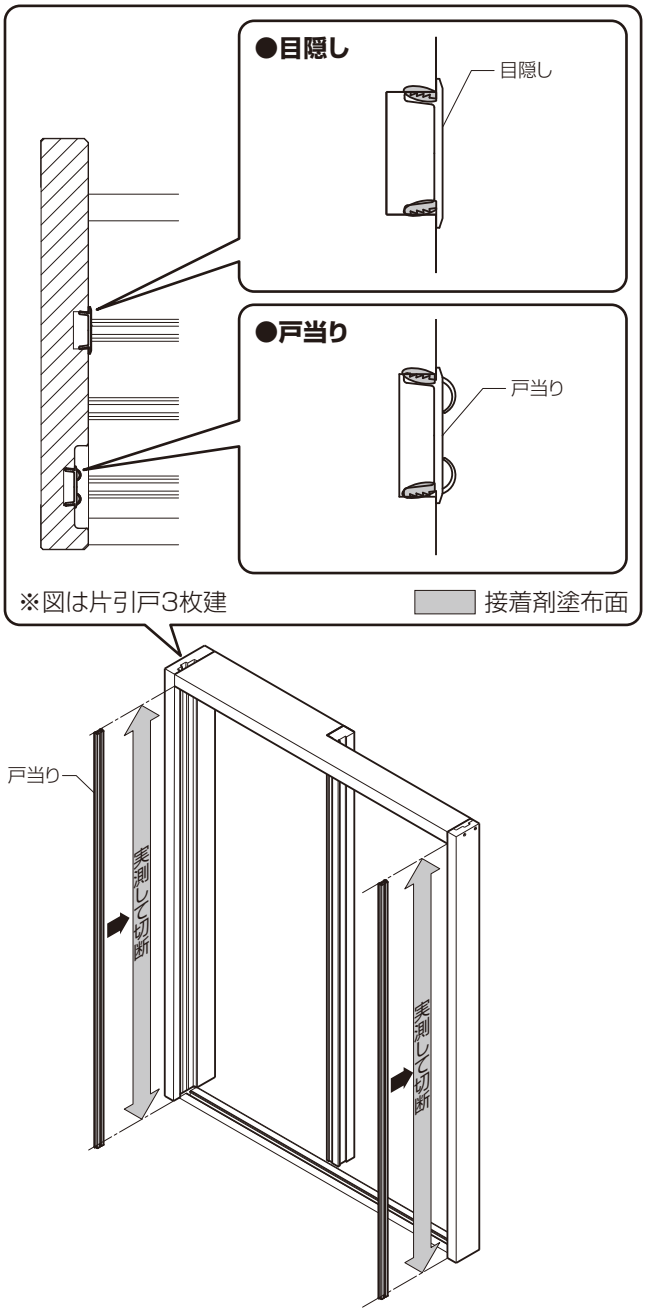


7 戸当り・目隠しの取付け

戸当り・目隠し取付け上のお願い

●戸当り・目隠しが破損するので、必ず当て木をして取付けてください。

①戸当りを実測寸法で切断します。
②戸当り取付け部リブ全面に木工用接着剤（現場手配）を塗布して取付けます。（はみ出た接着剤は必ず拭き取ってください。）
※片引戸3枚建の場合、目隠しも切断して取付けます。



8 ツバ付薄敷居の部品取付け

ツバ付薄敷居の部品取付け上のお願い
●ツバ材が破損するので、必ず手で押し込んでください。

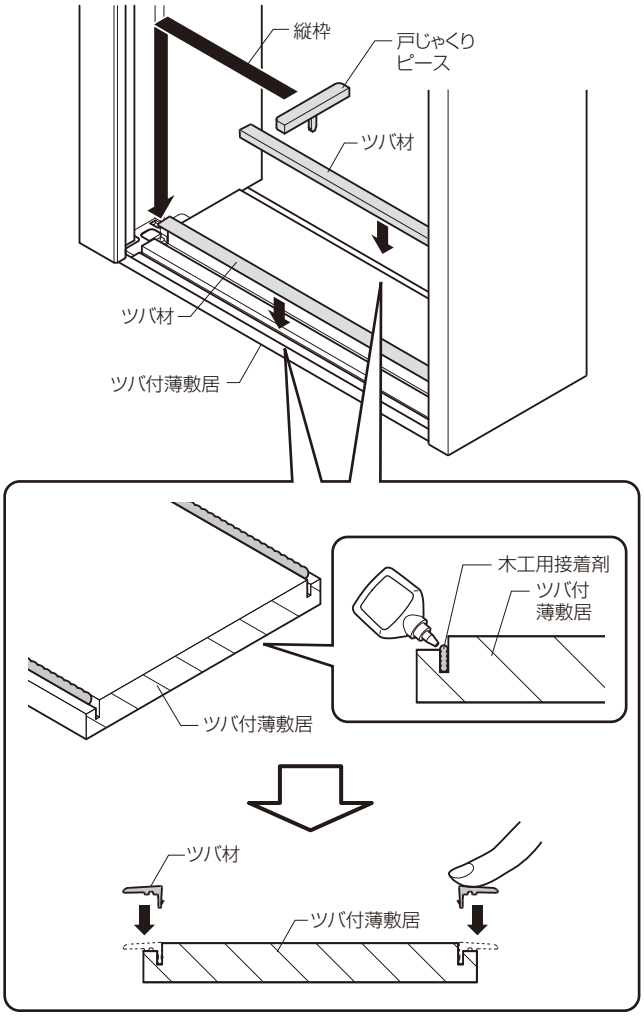
①現場でツバ材の寸法を下枠の長さに合わせて切断します。
②溝全長に木工用接着剤(現場手配)をすき間無く塗布します。
③ツバ材を手ではめ込みます。
（はみ出た接着剤は必ず拭き取ってください。）
④戸じゃくりピースを縦枠下部の戸じゃくりに差し込みます。

■ツバ材部品・部材明細

名称		片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
ツバ材	長	1	1	1	1
	短	1	1	1	1

■ツバ付薄敷居部品・部材明細

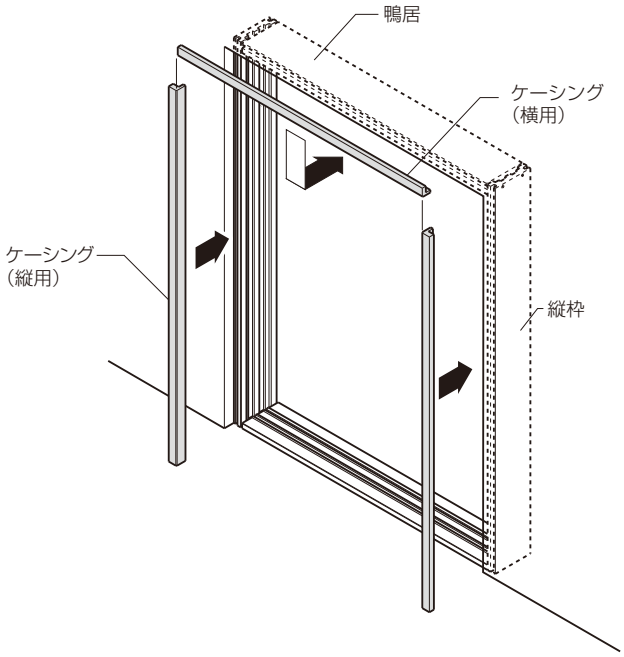
ツバ付薄敷居用部品セット	片引戸	片引戸 2枚建	片引戸 3枚建	引分け
戸じゃくり 1 本用ピース	2	1	1	2
戸じゃくり 2 本用ピース	–	1	–	–
戸じゃくり 3 本用ピース	–	–	1	–



9 ケーシングの取付け　別売品

ケーシング取付け上のお願い
●壁材・床材を仕上げてから取付けてください。

①ケーシングを現場寸法に合わせて切断します。
②ケーシング裏面と枠のケーシング溝に接着剤(現場手配)を塗布し、固定します。
（はみ出た接着剤は必ず拭き取ってください。）

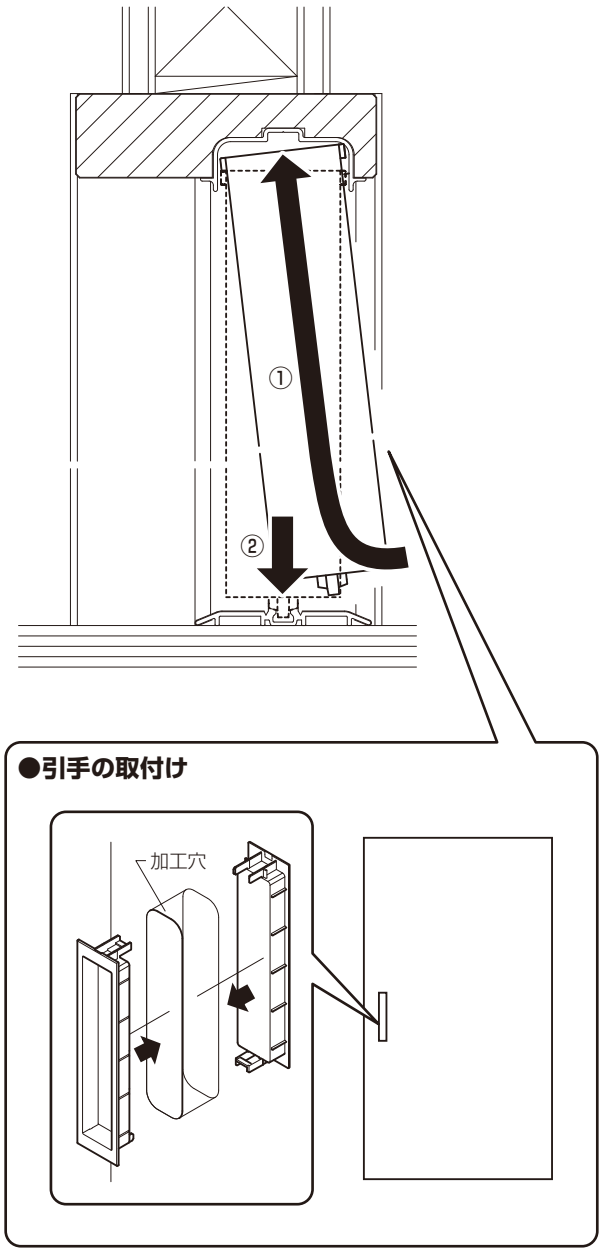


10本体の吊込み

①本体を持ち上げながら、本体上部を上レールに差し込みます。
②戸車の先端を下レールの溝にはめます。
③引手を本体加工穴に押し込み固定します。
※引手は仮組されているので平行に引き抜いてから取付けてください。

■引手セット（別売品）

名称	数量
引手	2



●オプション部品（錠・バーハンドル）の取付け

各オプションの取付け説明書を参照してください。

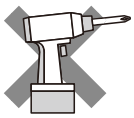
11建付け調整（本体側）

⚠注　意

●建付け調整をして、本体と上レールのかかりを5mm以上にしてください。扉が倒れて、ケガをするおそれがあります。

本体の調整上のお願い

●製品が破損する原因になるので、必ず手回しドライバーで調整してください。

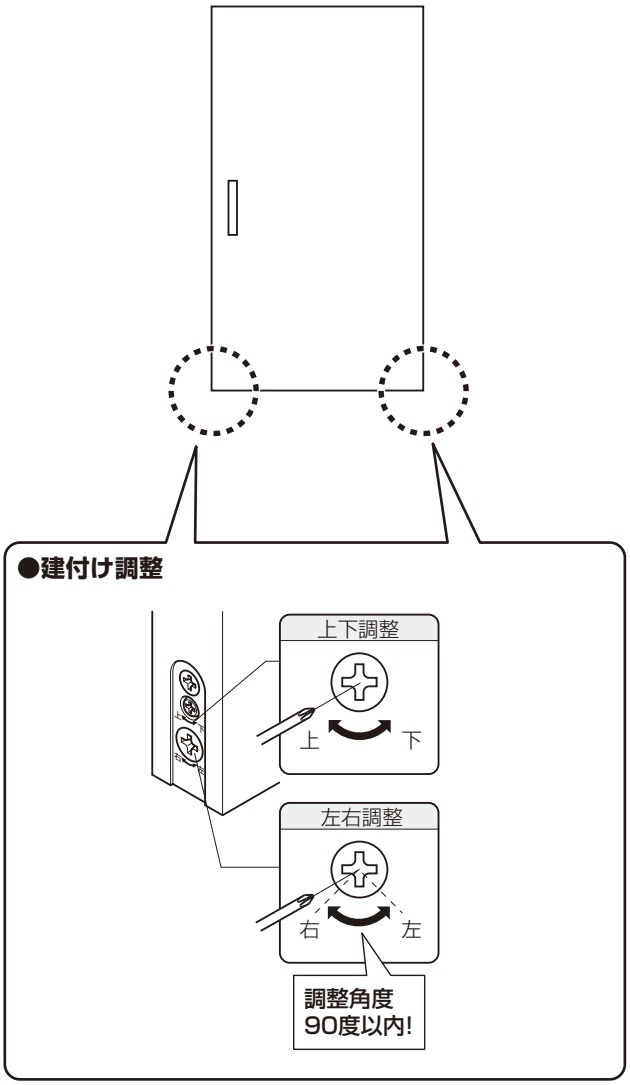


電動ドライバー使用厳禁

●建付け調整について

①上下調整（上4mm、下2mm）
ドライバーで右に回すと本体が上がり、左に回すと下がります。

②左右調整（左右2mm）
ドライバーで右に回すと本体が右へ、左に回すと左に動きます。

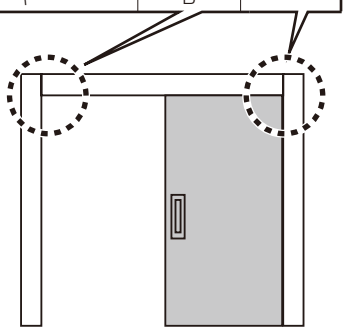


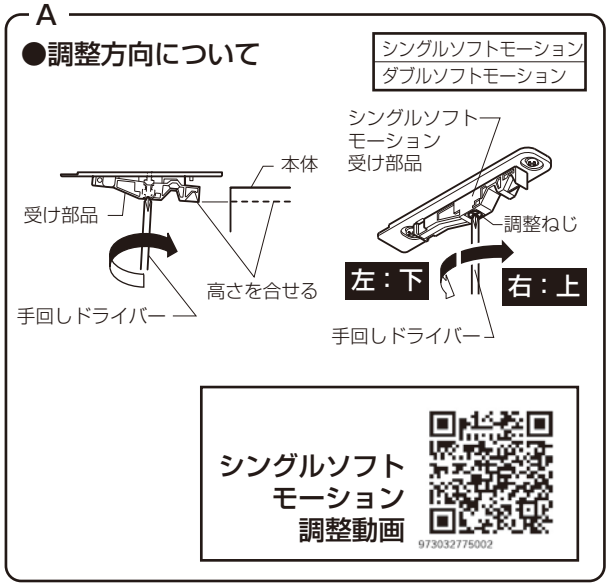
⑫建付け調整（枠側）

調整上のお願い

●ソフトモーションが作動しないので、受け部品の高さ調整を実施してください。
※初期設定：受け部品の調整を一番上げ切った状態

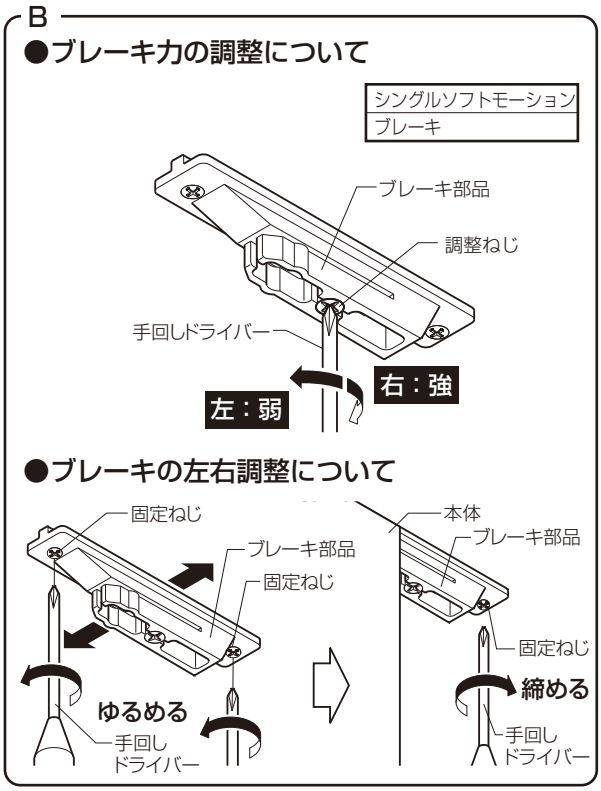
	戸先	戸尻
シングルソフトモーション	A	B
ダブルソフトモーション	A	A
ブレーキ	B	ー



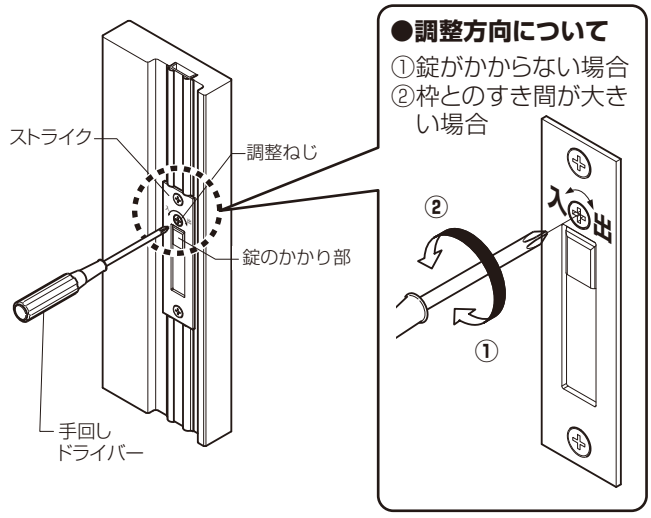


A：ソフトモーション受け部品の高さ調整
①ドライバーで右に回すと受け部品が上がり、左に回すと下がります。

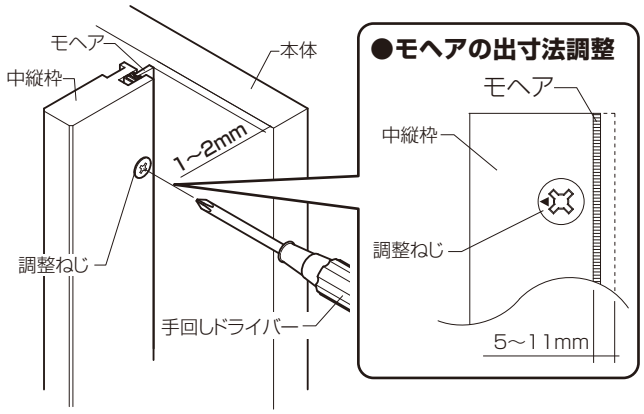
B：ブレーキの調整
ブレーキ力調整
①ドライバーで右に回すとブレーキ力が強くなり、左に回すと弱くなります。
ブレーキの左右調整
①ブレーキ部品の固定ねじをゆるめ、本体を途中まで閉じてください。
②片側の固定ねじを締め、本体を開けて反対側の固定ねじも締めてください。



●引戸錠のかかり調整
①錠がかからない場合、右に回してください。
②枠とのすき間が大きい場合、左に回してください。



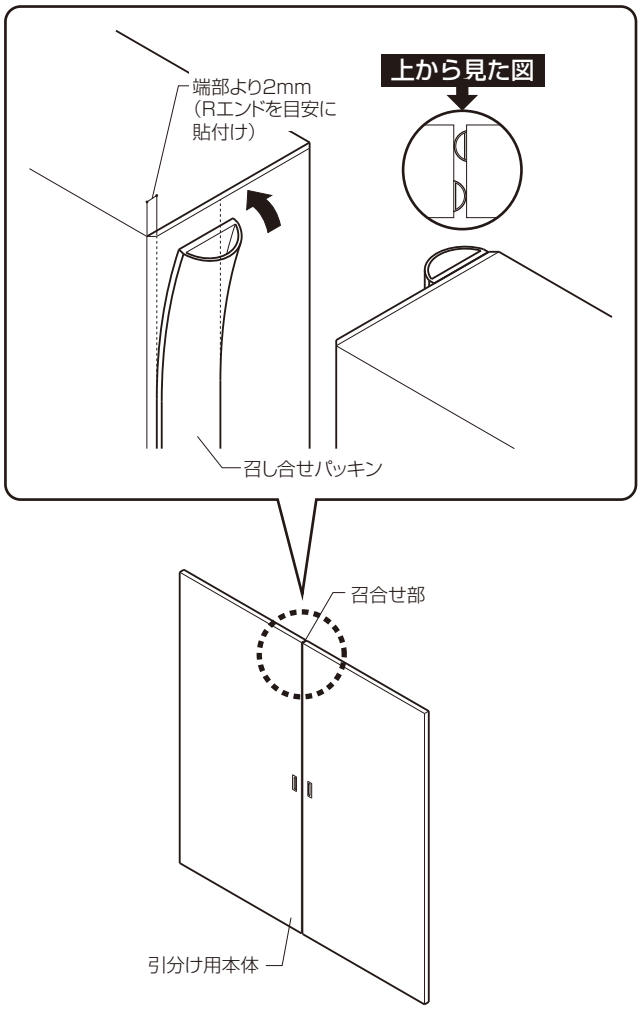
●中縦枠のモヘア出寸法調整（5mm⇔11mm）
・3ヶ所の調整ねじを回すことで、モヘアの出寸法を調整することができます。
・本体の開閉が重くなるので、1～2mmのクリアランスを持たせてください。



⑬パッキンの取付け（引分けのみ）　別売品

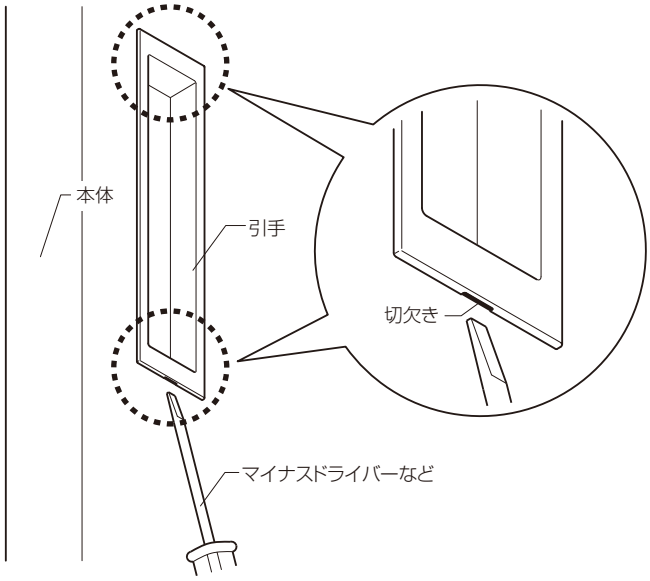
パッキン取付け上のお願い
パッキンが剥がれる原因になるので ●本体吊込み・建付け調整を行ってから貼り付けてください。 ●貼付け面のホコリ・汚れ・油分を取り除いて貼り付けてください。

●パッキン裏面のリケイ紙を剥がし、図の位置に貼り付けます。
※パッキンは長めなので現場でカットしてください。



⑭引手の取外し方法

●マイナスドライバーなどを切欠きに入れて外してください。
※化粧面にキズを付けないようにしてください。



15 困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

製品ラベルの二次元バーコードを読み取ると、
メンテナンス情報にアクセスできます。
※製品ごとに合わせた情報を公開しています。

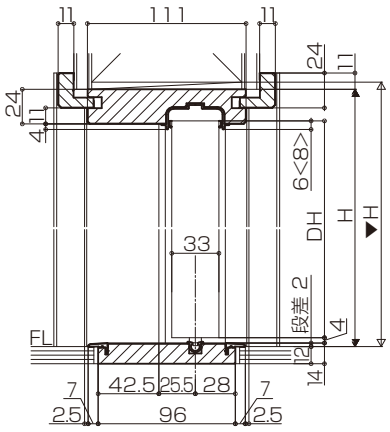
■異常時の対処方法

区　分	現　　象	チェックポイント	対処方法
共通	本体同士が当たる	●戸車調整が必要	戸車の左右調整をしてください。 ※左右調整ねじの可動範囲は90°です。これを超えて無理に回さないでください。 上下調整　上　下　左右調整　右　90°　左
	鍵がかからない ガチッ！	●ストライク調整が必要	ストライク調整ねじを右に回してください。
	鍵が甘い （縦枠と本体戸先にすき間があく）	●ストライク調整が必要	ストライク調整ねじを左に回してください。
ブレーキ	閉まりきらない すき間 STOP!	●本体がブレーキと接触している。 本体　引戸ブレーキ部品 ガシン！	戸車を下げてください。 上下調整　下
	ブレーキが弱い	●ブレーキ力調整が必要	ブレーキ調整ねじを右に回してください。 ブレーキ部品　調整ねじ　手回しドライバー　右：強
	ブレーキが強い （開けはじめが重い） ググッ	●ブレーキ力調整が必要	ブレーキ調整ねじを左に回してください。 ブレーキ部品　調整ねじ　手回しドライバー　左：弱
		●ブレーキ左右調整が必要	固定ねじをゆるめ、本体を閉めて位置合わせをしてから固定ねじを固定してください。 固定ねじ　ブレーキ部品　固定ねじ　手回しドライバー　締める　本体　ブレーキ部品　固定ねじ　手回しドライバー
ソフトモーション	閉まりきらない すき間 STOP!	●下レールに粉塵やゴミがたまったり付着している。	下レールを清掃してください。 ※この面に付着している汚れをふき取ってください 下レール　※この部分にたまっているゴミを吸い取ってください
		●本体がソフトモーション受け部品と接触している。 本体　ソフトモーション受け部品 ガシン！	戸車を下げてください。 上下調整　下
		●枠の取付け精度が許容範囲をオーバーしている。 ※『1開口部の作り方、5枠の取付け●取付け精度について』参照	許容範囲内となるように施工し直してください。
	本体があおる ガタッ！	●ソフトモーション受け部品の調整が必要	調整ねじを回して受け部品の高さを調整してください。 シングルソフトモーション受け部品　本体　受け部品　手回しドライバー　高さを合せる　調整ねじ　左：下　右：上　手回しドライバー
	ソフトモーションが作動しない		

■納まり図

■室内引戸 Vレール方式 片引戸 ケーシングタイプ

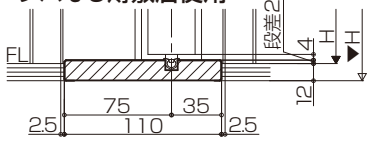
●縦断面図



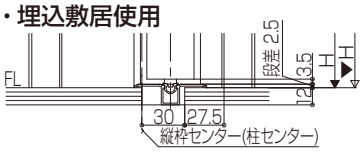
ツバ付薄敷居使用

※< >内はフラット下レール納まりの寸法を示します。

・ツバなし薄敷居使用

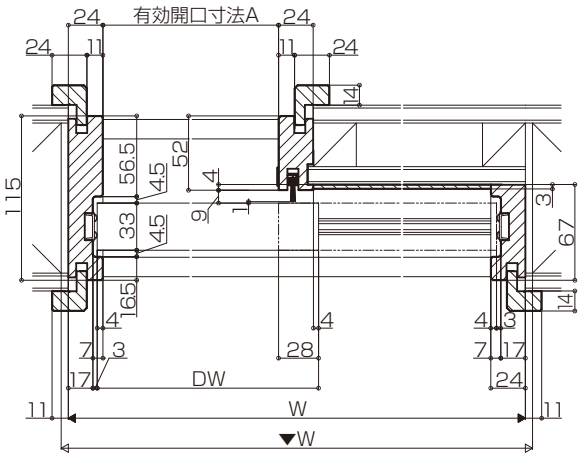


・埋込敷居使用



・フラット下レール使用

●横断面図



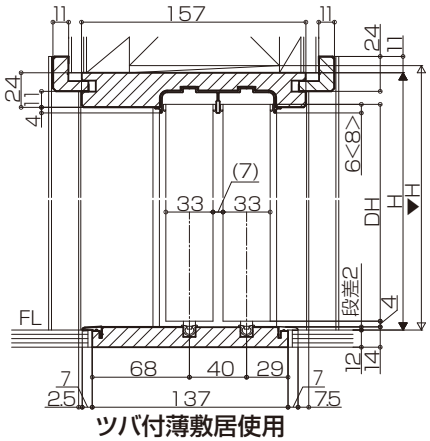
W呼称(枠外寸法)	A寸法	W呼称(枠外寸法)	A寸法
W12(1188)	556	W16(1644)	784
W13(1324)	624	W18(1824)	874
W14(1454)	689		

H呼称(枠外寸法)
H20(2023)

※枠の見込み寸法が変わっても、レールの位置は中縦枠木口より共通の位置(25.5mm)となります。

■室内引戸 Vレール方式 片引戸2枚建 ケーシングタイプ

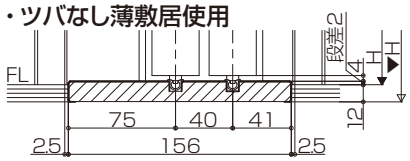
●縦断面図



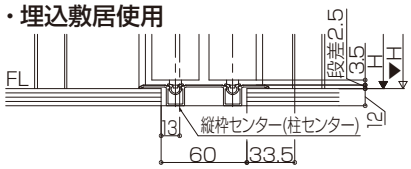
ツバ付薄敷居使用

※< >内はフラット下レール納まりの寸法を示します。

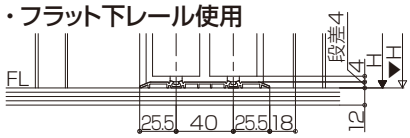
・ツバなし薄敷居使用



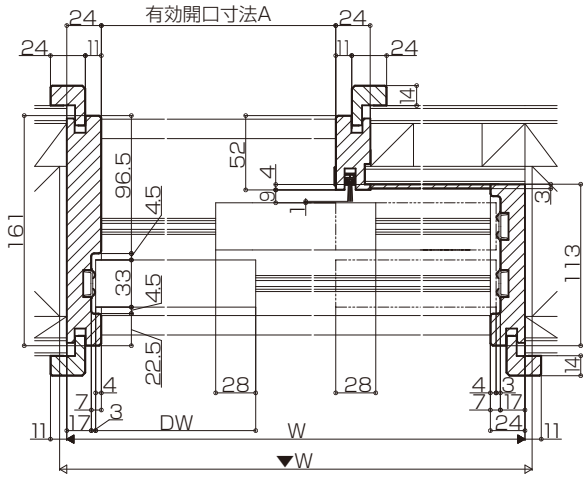
・埋込敷居使用



・フラット下レール使用



●横断面図



W呼称(枠外寸法)	A寸法
W24(2432)	1572

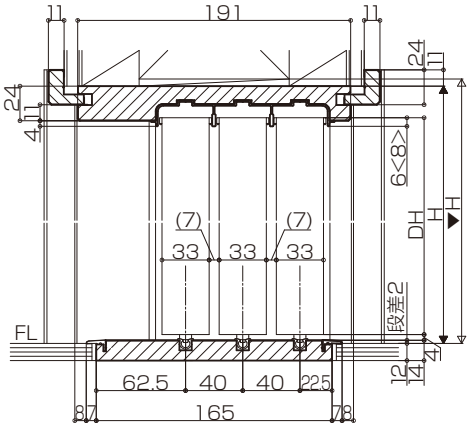
H呼称(枠外寸法)
H20(2023)

※枠の見込み寸法が変わっても、レールの位置は中縦枠木口より共通の位置(25.5mm)となります。

■納まり図

■室内引戸 Vレール方式 片引戸3枚建 ケーシングタイプ

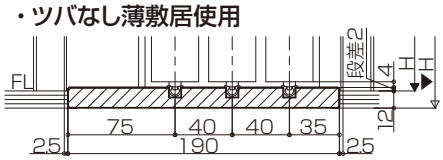
●縦断面図



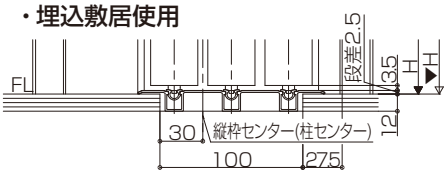
ツバ付薄敷居使用

※< >内はフラット下レール納まりの寸法を示します。

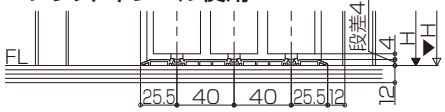
・ツバなし薄敷居使用



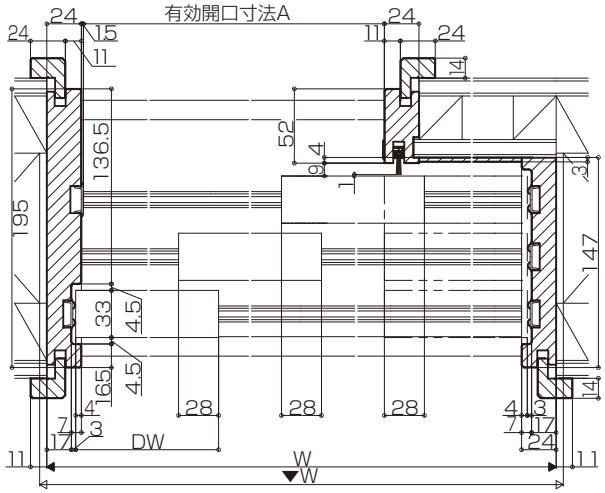
・埋込敷居使用



・フラット下レール使用



●横断面図



W呼称(枠外寸法)	A寸法
W32(3220)	2358.5

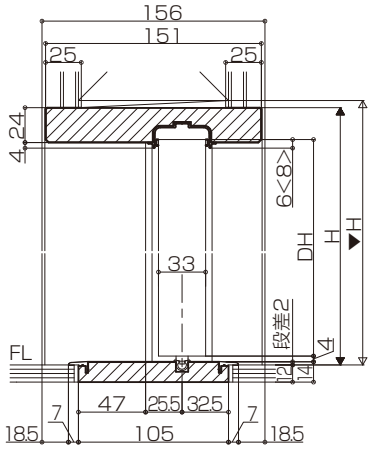
H呼称(枠外寸法)
H20(2023)

※枠の見込み寸法が変わっても、レールの位置は
中縦枠木口より共通の位置(25.5mm)となります。

■納まり図

■室内引戸 Vレール方式 引分け ノンケーシングタイプ

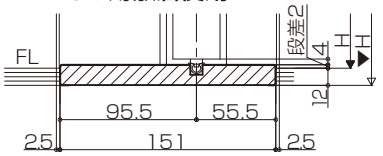
●縦断面図



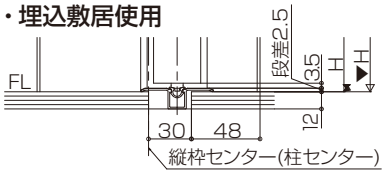
ツバ付薄敷居使用

※< >内はフラット下レール納まりの寸法を示します。

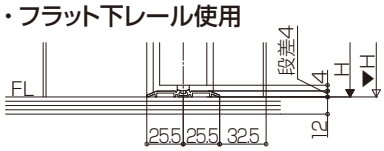
・ツバなし薄敷居使用



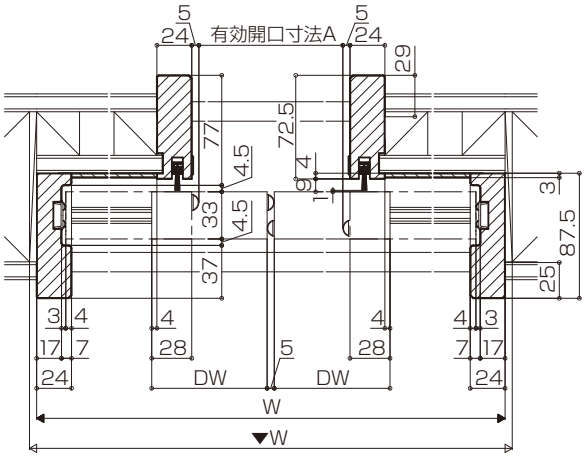
・埋込敷居使用



・フラット下レール使用



●横断面図



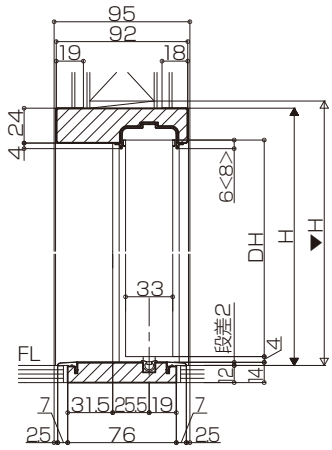
W呼称(枠外寸法)	A寸法
W32(3253)	1571

H呼称(枠外寸法)
H20(2023)

※枠の見込み寸法が変わっても、レールの位置は中縦枠木口より共通の位置(25.5mm)となります。

■室内引戸 Vレール方式 片引戸 ノンケーシングタイプ95

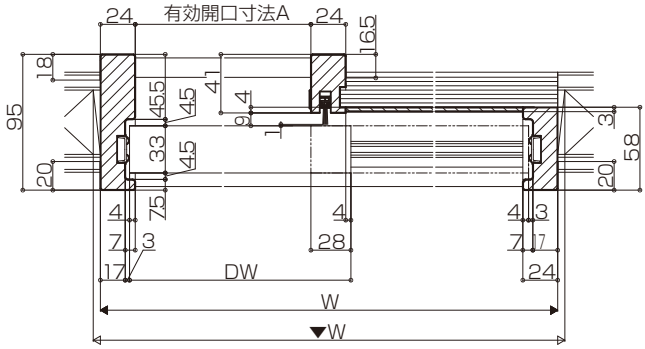
●縦断面図



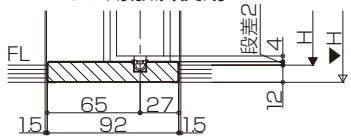
ツバ付薄敷居使用

※< >内はフラット下レール納まりの寸法を示します。

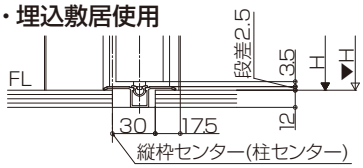
●横断面図



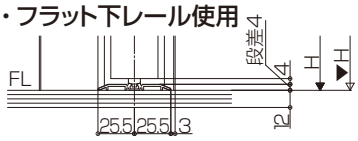
・ツバなし薄敷居使用



・埋込敷居使用



・フラット下レール使用



W呼称(枠外寸法)	A寸法
W12(1188)	556
W13(1324)	624
W14(1454)	689
W16(1644)	784
W18(1824)	874

H呼称(枠外寸法)
H20(2023)

※枠の見込み寸法が変わっても、レールの位置は中縦枠木口より共通の位置(25.5mm)となります。